

令和6年度 外部学校評価

4十分達成、3ほぼ達成、2やや不十分、1不十分

	設問	A委員	B委員	C委員
こども園像	子どもの主体性を重視する保育の実践に努めているか。(主体的、対話的で深い学びを意識した保育)	4	4	3
	本園の特色の一つであるビオトープを活用し、生命尊重の精神を育む保育を実践しているか	4	4	4
	本園の特色の一つである食育について、方針を理解し推進に努めているか	4	4	3
教育課程の編成と実施について	教育課程の編成は、園児の心身の発達に基づき、リーダーを中心に学年全員で検討し計画的に作成しているか	4	4	3
	療育施設等と連携して、発達段階を踏まえて個に応じた支援計画を策定し、特別支援教育の充実に取り組んでいるか	4	4	2
	幼保連携型認定こども園教育保育要領の五つの領域(健康・人間関係・環境・言語・表現)を理解し、幼児期迄に育て欲しい10の姿を意識して総合的な保育に努めているか	4	4	3
	教育課程に基づき、積極的にチームティーチングによる保育の推進を行っているか	4	4	3
環境構成について	普段から園児目線での安全重視の保育環境が整備され、安全点検を計画的に実施し対応策を講じたか	4	4	4
	園舎内の保育室、給食室は整理整頓が行き届き、常に清潔な衛生状態にあるか	4	4	3
	外部不審者や防災に対する訓練を定期的に行い、職員間の連携は適切であったか	4	4	4
家庭・地域との連携	行政や地域、保護者と連携し、情報交換を行い子育てや保護者に対する支援に取り組んだか	4	4	4
	園の教育方針が保護者に浸透するよう、保育に関する保護者との価値観の共有に努めているか	4	4	4
	ブログ、ホームページ、園だより、連絡帳、ポートフォリオ等により保護者や地域に情報提供を積極的に行っているか	4	4	4
	基本的な接遇マナーの習得に努め、保護者や来園者に丁寧な相談対応や電話対応がなされているか	4	3	4
資質の向上と教育活動の充実	園内外の保育に係る研修に積極的に参加し自己研鑽に努めているか	4	4	4
	隣接する保育園や児童クラブと交流を促進し、子どもに関する視野を広げ、交流をとおしての保育の充実を図っているか	4	3	3
	こども園の園訓をよく理解し、法人の理念を踏まえ、園児一人一人を大切にした保育に努めたか	4	4	3

令和6年度 外部学校評価

園運営・園務分掌とその機能化	認定区分などの特性を理解し、保育時間、保育料、保育形態等の問合せに対応できるか	4	3	3
	業務に対して勤務時間を厳守し、リーダー、担任、サポート間の報連相に基づく連携を円滑に行ったか	4	4	3
	学級経営、園務分担に関し、常にPDCAの実効化の視点で業務の推進に努めたか	4	4	3
	文書処理では提出期限などを守り、PC上の個人情報のデジタルデータなどの管理を適正に行ったか	4	4	3
	人権尊重の精神やSDGSの視点での保育の充実に努めたか	4	4	3

- A委員

プラスやまふいんとの連携は職員・こどもも含めて昨年よりも充実しているのではないかと思います。3園合同での避難訓練を今年度は行ったが、その後のBCPを用いた訓練も令和7年度は本格的に導入していきたい。
- B委員

いつもありがとうございます。まふいんに通う子ども達が集団でどのような課題があるのか、そのためには双方でどうしていくのか、子ども達の育ちを支える為にこんなにもいい環境はないと思っています。今以上にこども園とまふいんの職員同士、遠慮せずに子どものことをいろいろ聞き合える関係性になれたらいいなと思っています。
- C委員

今年のこども園を見いていて感じたことは、チーム全体で働きやすさの仕組みづくりを行ったり、問題解決に向けて考え行動していることが素晴らしい点だと感じました。